

[標準樣式例 6-2]

(第2回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年3月18日
契 約 業 者 名	(株) 浜屋組
契 約 業 者 の 住 所	栃木県矢板市本町12番6号
工 事 の 名 称	R5国道4号西那須野道路環境整備工事
工 事 場 所	自) 栃木県那須塩原市三島地先 至) 栃木県那須塩原市東三島地先
工 事 種 別	一般土木
工 事 概 要 (変更した内容について 記述する)	道路土工 (掘削工 約1,790m ³) 地盤改良工 (路床安定処理工 約1,240m ²) 舗装工 (アスファルト舗装工(1)-2 約670m ² アスファルト舗装工(2) 約842m ² アスファルト舗装工(3) 約98m ² アスファルト舗装工(4) 約265m ² アスファルト舗装工(5) 約100m ² アスファルト舗装工(6) 約30m ² アスファルト舗装工(7) 約212m ²) カルバート工 (作業土工 1式 プレキャストカルバート工 約238m) 排水構造物工 (作業土工 1式 側溝工 約498m 集水桝・マンホール工 16箇所) 縁石工 (縁石工 約667m) 調整池工 (作業土工 1式 調整池本体工 約10m 放流施設工 1箇所 流入施設工 1箇所 防止柵工 約33m) 道路附属施設工 (道路附属物工 1箇所) 構造物撤去工 (構造物取壊し工 1式 埋設物撤去工 1式 運搬処理工 1式) 応急処理工 (応急処理作業工 1式) 仮設工 (交通管理工 1式) 共通仮設費【技術管理費】(土質等試験費 1式 地質調査費 1式 遠隔臨場導入費 1式 施工状況モニタリング 調査 1式) 【営繕費】(快適トイレ 1式)
工 期 (自)	令和6年8月1日
工 期 (至)	令和7年3月28日
変 更 前 の 契 約 金 額	151,470,000円 (税込み)
変 更 金 額	-2,530,000円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	148,940,000円 (税込み)

変 更 理 由	1. 道路土工 現地精査の結果、道路予定地の盤下げの必要が生じたため、掘削工を数量精査(増)する。また路体盛土工を削除する。 2. 地盤改良工 土質試験の結果、使用する改良材を変更したため、路床安定処理工を数量精査(減)する。 3. 舗装工 現地精査の結果、埋設物の未整備により施工ができないため、アスファルト舗装工(1)(市道N)(本線仮舗装)を削除、アスファルト舗装工(2)(歩道)を数量精査(減)する。また、側溝整備と合わせて施工する必要が生じたため、アスファルト舗装工(3)(車道拡幅部)、アスファルト舗装工(4)(乗入部)、アスファルト舗装工(5)(仮舗装)、アスファルト舗装工(6)(影響部舗装)、アスファルト舗装工(7)(仮歩道)を追加する。 4. カルバート工 現地精査の結果、用水路の流末接続の必要が生じたため、作業土工、プレキャストカルバート工を数量精査(増)する。 また、集水桝・マンホール工を追加する。 5. 排水構造物工 現地精査の結果、埋設物の未整備により、作業土工、側溝工を数量精査(減)する。 6. 縁石工 現地精査の結果、埋設物の未整備により、縁石工を数量精査(減)する。 7. 調整池工 現地精査の結果、調整池本体を管理するうえで必要なため、防止柵工を追加する。また、現地精査の結果、作業土工、調整池本体工、放流施設工、流入施設工を数量精査(増)する。 8. 道路附属設置工 現地精査の結果、埋設管の移設が生じたため、道路附属物工を追加する。 9. 構造物撤去工 現地精査の結果、当初想定されていなかった既設埋設物が施工の支障となり撤去が必要なため、埋設物撤去工を追加する。 また、構造物取壊し工、運搬処理工を数量精査(増)する。 10. 応急処理工 地元要望等により、応急処理作業工を追加する。 11. 仮設工 現地精査の結果、交通管理工を数量精査(増)する。 12. 共通仮設費 【技術管理費】 現地調査の結果、土質等試験費、地質調査費、遠隔臨場導入費、施工状況モニタリング調査を追加する。 【営繕費】 現地精査の結果、快適トイレを追加する。 13. 工期 工期は、第1回変更のとおり令和7年3月28日までとする。
----------------	---